

**日本学術会議の新しいビジョンと課題**

**学アカデミア信頼の確立：  
21世紀のパラダイム**

**日本学術会議**  
**[www.scj.go.jp](http://www.scj.go.jp)**

# SCJを取り巻く環境と新ビジョンの必要性

## 科学に対する世界的要請の高まり

- グローバル課題に対する解決策の行き詰まり
- G8等世界的意思決定の場における各国科学アカデミーなどの貢献と日本への同様の期待

## 国内での科学への期待は 不十分

- 科学・科学者に求めるべき事の認識不足
- 科学的思考力の不足

新しいビジョン、戦略、  
アクションを打ち出し、  
今期中に結果を出して  
いくことが必要

## SCJ存在意義の再評価

- 行政改革
- 科学者にとっての意味合いが不透明
- 他調査機関との違いが明白でない
- 総合科学技術会議との両輪論

## SCJ会員の活動意欲促進の必要性

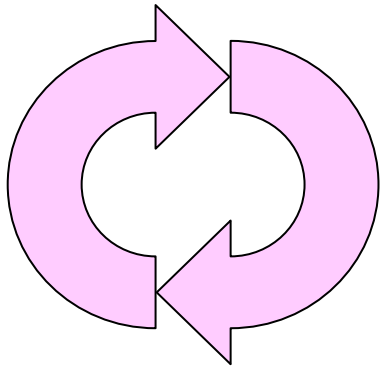
- 若手・女性会員が大きく増加
- 社会的活動で多忙な会員が増加
- 新生SCJへの期待と不安

# SCJの新ビジョンと戦略

## ビジョン

### 「期待される学の構築」

- 自律的かつ優れた科学者コミュニティを育成
- その活動・提言を国内外に発信することで、日本および日本の科学に対する世界の期待と信頼を高める



## 戦略

### 1. 日本の科学に対する社会的期待形成と期待への呼応

日本の科学者コミュニティの活動を国内外社会へアピールすることにより、日本の科学に対する認識を深め、より高い社会的期待を形成し、その期待に確実に応える

### 2. 科学者の動機付け

科学者の持つべきモラルを示唆し、社会的活躍の場を与えることにより、科学者の使命感、自律性、および研究意欲を高める

### 3. 横断的視点の基盤構築

透明かつ既存の枠組みにとらわれない課題選択、人材登用、議論方法を採用していくことで、視野と知識の幅を広げ、分野・国家・業界横断的視点からの最善の解を導く基盤を作る

### 4. 世界的最重要課題に対する自発的提言発信とその仕組の確立

諮問依頼への回答にとどまることなく、世界的最重要課題に対して自発的に提言を行う。そのための方法を構築し、強力に発信していくシステムをつくる

# 今期中のアクション予定

## 対応する戦略

## アクション

### 日本の科学に対する社会的期待形成と呼応

1. 新生SCJのメディアアピール
2. SCJウェブサイトの再構築
3. サイエンス・カフェ開始
4. 小中学高校での科学普及活動(まずは活動を紹介)
5. Science in dialogue(進行中)
6. 会員によるアンバサダー活動
7. ビジネスと結びつけた科学の話をシリーズ化
8. 政策決定者との対話(シリーズ)

### 科学者の動機付け

1. 科学者の行動規範の作成
2. 科学者、会員の自覚と誇りを育てる
3. SCJ憲章をつくる
4. 社会的活動において、若手研究者、大学院生、大学生などを登用

### 横断的視点の基盤構築

1. 課題別委員会の充実と実行

### 世界的最重要課題に対する自発的提言発信とその仕組みの確立

1. G8など世界的に注目度が高い会議への対応
2. IAC, IAP, SCAなどインパクトが大きく内容の深い提言・報告書ができる会議体運営、活動等の貢献
3. 既存の充実した報告書の社会的浸透と広報